熊本県で大型キャンペーンとプロモーションを展開

温泉をPRする「ふろモーション」・人気キャラ対決CP 「どっちゃん行く?熊本」

熊本県内では、2013年度下期にかけて大型キャンペーンや観光プロモーションが大々的に展開されている。10月1日には「くまもと・ふろモーション」をスタート。熊本観光の強みである「温泉」をフォーカスし、全国に向けたPRをしている。JR九州とは、13年10月から3月31日まで観光キャンペーン「どっちゃん行く?熊本」を展開。ゆるキャラを超えた存在といわれる熊本県のPRキャラクター「くまモン」とJR九州のキャラクターで阿蘇駅名誉駅長「くろちゃん」が熊本県のおすすめ素材をPRしている。さらに、通年では、同県とJR西日本などが共同で、主にシニア層を対象とした「リメンバー九州キャンペーン」を開催。秋の行楽シーズンから冬場の温泉シーズンを迎え、利用者が急増している。

ふろモーション課設立記者会見の様子

くまもと・ふろモーション課設立

「ふろモーション」では、特命チーム「くまもと・ふろモーション課（通称・ふろモ課）」を設立。ふろモ課のメンバーには、タレントで熊本県宣伝部長のスザンヌさん、熊本県営業部長「くまモン」、県出身の芸人「もっこすファイヤー」を起用した。「ふろモーション」はプロモーションと風呂を合体させた造語。ふろモ課では、熊本県が新たに提唱する2つの温泉効果を解説した「くまもとおふろ読本」を5万部発行。特設webサイトの開設や、「ふろモーション」ツールを制作し、熊本のおふろ（温泉）文化の魅力を紹介している。

今回新たに提唱する2つの温泉効果は、①「のぼせモン効果」と②「美肌モン効果」。「のぼせモン効果」は、熊本の温泉に入れば心身ともに「熱く」なり、地元の人との交流で、「元気」にそして「健康」になるという「男旅」や「男磨き」の温泉旅行を提案。「美肌モン効果」は、熊本の温泉に入れば「美しく」なる、という女子旅を提案。

熊本県内118カ所の温泉を「美人の湯」（単純温泉（弱アルカリ性）、硫黄泉、炭酸水素塩泉）、「癒しの湯」（単純温泉、酸性泉、硫酸塩泉）、「子宝の湯」（塩化物泉、含鉄泉）という分かりやすいカテゴリーに分けて、全国にアピールしていく。

例えば、黒川温泉は、第一次のブーム時に注目された七色の泉質に注目。宿ごとに異なった源泉を持っているので、ひとつの宿で美人、癒し、子宝の3つの泉質が体験できる宿もある。すべて同じ硫酸塩泉と思われている阿蘇・内牧温泉でも、単純温泉（弱アルカリ性）や炭酸水素塩泉がある宿もある。

杖立温泉では、美容、癒し、リラクゼーション効果を実感できる新しい旅のプログラム「Neo湯治」を開発。従来の湯治は、体の傷を癒すことを目的としていたが「Neo湯治」では、ストレス低減や美肌効果に着目した。杖立に伝わるユニークな湯治スタイルである蒸し湯などの科学的検証を進め現代版湯治プログラムの確立を目指している。温泉街の路地を案内人と巡る「背戸屋巡り」や、豊富な熱量による蒸気を活用した「蒸気蒸し料理」との相乗効果も期待される。

他にも県内の対象の温泉地で、平日の午後から「温泉旅行」を楽しむプログラム「平日ふろグラム」も実施されている。

黒川温泉 （やまびこ旅館）

杖立温泉　背戸屋巡り

「くまもと湯巡手形」

各キャンペーンでは、「くまもと湯巡手形」の利用を薦めている。熊本県は、「ふろモーション」を展開するほど源泉数が多く、人気、知名度、雰囲気など優れた温泉地が多い。「くまもと湯巡手形」では、対象の宿泊施設に泊まると無料で他の対象の宿泊施設の温泉に入浴できる。対象施設が一目で分かるので、気軽に有名旅館の大浴場や露天風呂に入浴できる。

くまモン　くろちゃん

観光キャンペーン「どっちゃん行く?熊本」

熊本県と熊本県観光連盟、JR九州は観光キャンペーン「どっちゃん行く?熊本」を13年10月1日から3月末まで開催している。「どっちゃん行く?」は熊本弁で「どこへ行く?」や「どっちに行く?」と言う意味。観光客が熊本のどこに行こうか考えている心の言葉を表現。7つのカテゴリー（食、温泉、パワースポット、歴史、体験、自然、観光列車）で熊本県営業部長「くまモン」と阿蘇駅名誉駅長「くろちゃん」がおすすめ素材を自慢しあう設定。

また、JR九州では、観光列車のことをデザインとストーリーを兼ね備えた特別な列車として位置付けD&S列車（デザイン&ストーリー列車）とネーミング。キャンペーンでは熊本にある多くのD&S列車のPRにも力を入れている。JR九州では、熊本県内発着で、特急「A列車で行こう」（熊本～三角）、SL人吉（熊本～人吉）、いさぶろう・しんぺい号（人吉～吉松）、九州横断特急（人吉～別府）、特急「あそぼーい!」（熊本～宮地）を運転。他にも、第3セクターくま川鉄道が「KUMA1・KUMA2」（人吉温泉～湯前）を、第3セクター肥薩おれんじ鉄道は「おれんじ食堂」（新八代～川内）をそれぞれ運転している。

特急「A列車で行こう」

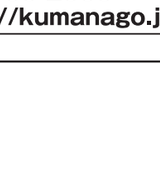
特急「あそぼーい!」

キャンペーンでは、JR券の提示で県内約60の施設で割引などの特典を提供。対象のJR利用宿泊商品には特別な料理が提供されるほか、先着1万人にサントリー「ザ・プレミアム・モルツ（350ml缶）」をプレゼント。対象の日帰り旅行商品には先着1万人に清正製菓「昭君の月」をプレゼントする。

着地型オプションプラン「月替わり周遊観光バス」

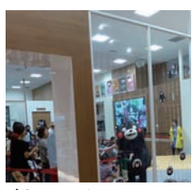
熊本駅発着で月ごとに行き先が替わる月替わり周遊観光バスプランを用意している。金額は全コース5980円で、昼食付き。1月22日はテーマが「熊本城と加藤・細川の軌跡」。熊本城・本丸御殿や城彩苑、水前寺公園などを巡る。2月13日と27日は、テーマが「豊前街道と米米惣門ツアー」。鞠智城見学や米米惣門ツアー参加、山鹿温泉さくら湯入浴など充実の内容。3月5日と19日はテーマが「新緑と火の国熊本・阿蘇」。阿蘇神社参拝や水基巡り、阿蘇草千里観光のほか、阿蘇ファームランドで買い物も楽しめる。

バスプランは、旅行会社のオプションとして利用できる設定になっている。


山鹿温泉　さくら湯

大人気!くまモンスクエア

くまモンスクエア（熊本市中央区手取本町8番2号テトリアくまもとビル1F）は、熊本県の観光・物産情報発信機能をもった交流スペース。熊本城にも近い。くまモンと触れ合える交流施設としてオープン以来人気を博しており、1日約1500人が来場。くまモンスクエアでしか手に入らないレアなグッズなど、熊本とくまモンの魅力を紹介している。くまモンは、土日祝日には、午前11時と午後3時に登場。月曜と金曜は午後3時に登場する。火～木曜は登場しない。くまモン登場のスケジュールは、くまモンスクエアHPで確認できる（http://www.kumamon-sq.jp/）。


くまモンスクエア

「田園シンフォニー」の運転

くま川鉄道は、3月15日に、人吉温泉～湯前間で、新しい観光列車「田園シンフォニー」の運転をスタートする。デザインは、九州新幹線や各地の観光列車のデザインなどを手掛けた水戸岡鋭治氏。車両はそれぞれ「冬WINTER」、「秋AUTUMN」、「春SPRING」と名付けられ、デザインや車体カラーが異なる3両編成。客室には人吉球磨産のヒノキを使用、車いす対応区画やソファなども設けた。運転は、ゆっくりゆったりスローな運行で、車窓から通常速度では見ることができない四季折々の景色を楽しめるようにした。途中の駅では、停車時間を設け、周辺を散策したり、沿線の「おもてなし隊」によるお出迎えも行う。車内では、観光案内や車内販売が行われるほか、乗車記念スタンプ、記念写真撮影もできる。

田園シンフォニー　イメージ

人吉温泉駅発の下り列車は全席指定。湯前駅発の上り列車は指定席＋自由席となる。運賃は、乗車区間の運賃と座席指定料金300円が掛かる。

また、車両は普通列車として3月8日から通学、通勤用としても運行される。

リメンバー九州 熊本県内の特別企画

九州5県（長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県）とJR西日本は、各県内の市町村、観光関係者や大手旅行会社と連携して、4月から1年間、団塊世代をメインターゲットとした大型観光キャンペーン「リメンバー九州」を九州観光推進機構、JR九州の協力のもと展開。関西地区の団塊世代のハネムーンや修学旅行の訪問先として、九州は人気の高いエリアだったことから、かつて訪れた「懐かしい九州」へ再度訪れてもらう取り組みだ。

「リメンバー九州」キャンペーンのメーンとなる特別企画では、「九州5県パスポート」、「あの日のカレンダー」や「記念日新聞」のプレゼントを実施。指定の宿泊施設で「想い出の写真」を持参し見せると宿泊施設で特典が提供されるなどの取り組みを行っている。

九州5県パスポートは対象の旅行商品の購入者に贈られる特典付きの冊子。表紙には団塊世代の青春時代の記憶に残る雑誌や当時の憧れのアイテムをメーンビジュアルに採用。内容は、大人の好奇心を満たす九州ならではの「社会見学」、「伝統工芸」などの体験を掲載。熊本県内では、「薬草茶作り体験」（阿蘇ハーブファクトリー）、「辛子れんこん作り体験」（村上カラシレンコン店）と「曲げわっぱ弁当箱作り体験」（一勝地曲げ　そそぎ工房）の体験を紹介している。また、九州5県パスポートは「九州5県パスポート」、「あの日のカレンダー」や「記念日新聞」のプレゼントを実施。指定の宿泊施設で「想い出の写真」を持参し見せると宿泊施設で特典が提供されるなどの取り組みを行っている。

九州5県パスポートは対象の旅行商品の購入者に贈られる特典付きの冊子。表紙には団塊世代の青春時代の記憶に残る雑誌や当時の憧れのアイテムをメーンビジュアルに採用。内容は、大人の好奇心を満たす九州ならではの「社会見学」、「伝統工芸」などの体験を掲載。熊本県内では、「薬草茶作り体験」（阿蘇ハーブファクトリー）、「辛子れんこん作り体験」（村上

辛子れんこん作り体験

曲げわっぱ弁当箱作り体験

薬草茶作り体験

「薬草茶作り体験」は、阿蘇ハーブファクトリー（熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽木落5507・2）で、厳選されたキャンペーンオリジナル和ハーブのそれぞれの効能のレクチャーを受ける。阿蘇の伏流水で育った完全無農薬の好みの和ハーブを使って、自分の体調にあわせて、オリジナルの薬草茶（約60g）をブレンドする。また、阿蘇ハーブファクトリーオリジナル和ハーブもプレゼントされる。料金は千円で、前日の午前中までの予約が必要。

辛子れんこん作り体験

「辛子れんこん作り体験」は、創業56年の老舗村上カラシレンコン店（熊本市中央区新町3・5・1）の厨房で行う。レンコンの穴に和辛子を混ぜた麦みそを詰める作業や、衣を付けて高温の菜種油で揚げる工程に挑戦する。料金は1300円で、前日までの予約が必要。特典として、近隣の「肉の大栄」の馬刺試食と、「藤原酒店」で辛子れんこんに合うおすすめの焼酎・日本酒の試飲ができる。

曲げわっぱ弁当箱作り体験

「曲げわっぱ弁当箱作り体験」は、一勝地曲げ　そそぎ工房（熊本県球磨郡球磨村大字一勝地下510）の本格的な工房で体験。懐かしさと高級感を感じさせる不思議な魅力を持つ「曲げわっぱの弁当箱」作りにチャレンジできる。釘を使わず、湯で曲げられた檜を山桜の皮で、縫うように留める桜留めや、杉で作った蓋や底と合わせる工程を体験できる。料金は2500円。予約は前日まで（在庫等の状況で申し込みできない場合がある）。

観光地を楽しく巡るスタンプラリー

スタンプを集める（阿蘇火山博物館）

キャンペーン期間中、九州5県の観光地に「リメンバー九州」専用のスタンプを各県内4カ所、計20カ所に設置。各地のスタンプを集めると賞品が抽選で当たる。実施期間は3月20日まで。抽選用応募はがきは、3月23日の消印まで有効。

熊本県内では、熊本城近くにある桜の馬場城彩苑「湧々座」、阿蘇を代表する観光スポット草千里ヶ浜の傍にある阿蘇火山博物館、天草には天草キリシタン館、県北は山鹿灯籠民芸館に設置。

九州5県のスタンプをそれぞれ1つ以上集めると、抽選で合計千人に5県制覇賞「オリジナルノベルティ（九州が舞台の小説集）」をプレゼント。九州5県いずれかの各県内のスタンプ4種類を集めると、抽選で合計200人（各県40人）に各県制覇賞「各県特産品」をプレゼントする。

人吉の懐かしい駅弁　栗めし

「あの日のカレンダー（2014年版）」（非売品）は、1945年から現在までの出来事と当時の懐かしい写真を記載したオリジナルカレンダー。特別な日に過去どのような出来事があったのかを知ることができる。「記念日新聞」プレゼントは、自分の大切な日の中から、希望の1日（記念日）を選ぶと利用の宿泊施設で、「記念日新聞（1面記事）」をもらえる。希望の1日（記念日）は昭和21年6月1日以降となる。

また、ハネムーンや修学旅行など、昔九州旅行をした際の「想い出の写真」を対象の宿泊施設で提示すると、宿泊施設ごとに特典を受けることができる。さらに、対象の宿泊施設では、昔、人気だった「昔懐かしい料理」を提供。駅や車内で味わった「昔懐かしい駅弁」も紹介。熊本県では、人吉の駅弁「栗めし」を紹介。山菜や煮物と一緒に炊き込んだご飯の上にカンピョウや人吉の甘い栗が乗っている。赤い栗の形の容器も特徴的。価格は900円。人吉駅、観光列車「いさぶろう」「しんぺい」号の車内で購入できる。

その他、キャンペーン期間限定で、昔訪れた旅館や施設など想い出の地を訪れたいが、場所が分からずに自ら探すのが難しい場合、各県の観光連盟や観光協会が「想い出の旅アドバイザー」として対応してもらえる。当日ではなく、時間に余裕をもって問い合わせると場所を探してもらいやすい。

団塊の世代をターゲット 熊本県とJRが共同で開催する〝リメンバー九州〟キャンペーン

リメンバー九州キャンペーン　平成26年3月31日(月)まで

リメンバー九州キャンペーンに関する詳しい情報は　リメンバー九州　検索

懐かしさを感じられるキャンペーン商品は、旅行会社で

JTB 感動のそばに、いつも。

日本旅行 NIPPON TRAVEL AGENCY

近畿日本ツーリスト

※掲載の商品は京阪神版。地域によっては、「旅行プラン」の設定がない旅行会社もあり。

きっぷや列車の情報は
JRおでかけネット
JRおすすめの旅　検索　へどうぞ。
http://www.jr-odekake.net/

熊本県観光に関しては
(公社)熊本県観光連盟
TEL 096-382-2660
熊本県観光課
TEL 096-333-2335
URL http://kumanago.jp/